崩壊土砂防護補強土壁

QKウォール

NETIS　CB-090036-A　（掲載期間終了）

特長

QKウォールは、民家裏などの急傾斜地に設置して崩壊土砂を受け止める補強土壁です。天端部で土砂を受け止めて、補強土に衝撃力を分散して吸収します。

❶ 補強土壁で効率良く土砂衝撃力を吸収

土構造物特有の柔構造性により効率良く衝撃を吸収し、大規模な衝撃エネルギーにも対応することができます。

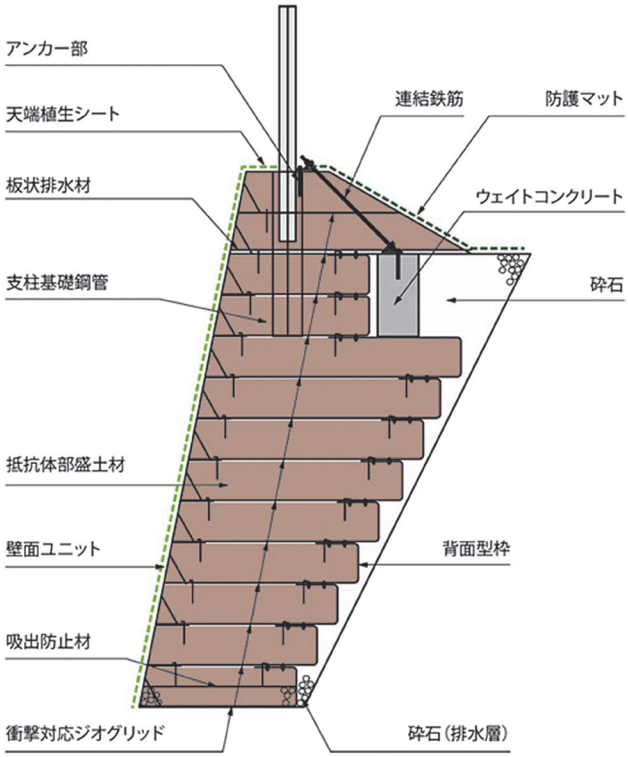
❷ 支持地盤への影響が少ない土構造物

大きな支持力を必要としない土構造物なため、地盤改良などの処理をほとんど行うことなく、様々な立地条件で設置することができます。

❸ 狭いスペースでも構築が可能

堤体は地山にもたれた形状であり、民家裏の急傾斜地など、設置スペースが限られた現場や急峻な地形にも対応可能です。

構造



施工事例

発 注 者：栃木県県土整備部安足土木事務所
工事件名：擁壁工事磯川原Ａその１(補助砂防)
施工箇所：栃木県佐野市水木町
施工延長：44.8m

発 注 者：栃木県宇都宮土木事務所
工事件名：平成22年度急傾斜地崩壊対策工事
施工箇所：栃木県宇都宮市徳次郎町上田中地内
施工延長：32m

発 注 者：民間企業
工事件名：図師坂下日影公園土砂災害防止法対策工事
施工箇所：東京都町田市図師町地内
施工延長：41.1m

発 注 者：島根県松江市役所
工事件名：楽山公園斜面崩壊対策その４工事
施工箇所：島根県松江市西川津町
施工延長：17.1m